

# 建築研究所 ニュース



平成 22 年 6 月 4 日

中国の構造技術者 20 名を対象とした「耐震建築研修」を 6 月から 2 ヶ月間開講します

四川大地震の被害を受けた中国の構造技術者（重慶市設計院シニアエンジニア等 20 名）を対象とした第 2 期「中国耐震建築研修」を 6 月 8 日から約 2 カ月間の予定で（独）建築研究所において開講します。

死者・行方不明者 8 万 7 千人以上、約 6 5 0 万棟の建物倒壊という甚大な被害をもたらした中国四川大地震（2 0 0 8 年 5 月 1 2 日発生）に対する日本の復興支援策の一つとして、（独）国際協力機構（J I C A）の技術協力プロジェクト「耐震建築人材育成プロジェクト」が、昨年 5 月より 3 カ年の予定で実施されております。建築物の耐震性を確保するための中国の構造技術者等の育成を目的として、専門家の中国派遣、日本における研修及び中国での研修の組み合わせからなり、実施にあたり国土交通省、（独）建築研究所等が協力しています。

（独）建築研究所・国際地震工学センターでは、これまで 96 ヶ国から 1,435 名を受け入れて国際地震工学研修を実施してきた実績を活かし、日本国内での研修のうち「耐震建築の設計・診断・補強コース」（略称：中国耐震建築研修）を担当しています。昨年 10 月には、中国からの 20 名の構造技術者等を対象に、第 1 期の中国耐震建築研修が実施されました。研修修了生は帰国後、中国国内で実施されている研修講師として活躍中です。

本研修によって、耐震技術に関する中国の構造技術者の理解が深まるとともに、中国国内、特に耐震対策が緊要と考えられる地方の住宅、学校、病院等の建築物について耐震技術が普及することが期待されます。

## <参考 1：開講式の日程>

中国耐震建築研修 開講式

日時：平成22年6月8日（火）13:00～14:00

場所：建築研究所 2 階講堂（つくば市立原1）

## <参考 2：研修の概要>

研修期間：平成22年6月8日（火）～8月3日（火）

場所：建築研究所

参加者：中国構造技術者20名

主な講義内容

耐震設計、耐震診断および補強、免震・制振構造、超高層建築など

## （内容及び開講式取材の問合せ先）

独立行政法人 建築研究所  
所属 国際地震工学センター  
管理室長  
氏名 黒澤 肇  
電話 029-879-0678(直通)  
E-mail kurosawa@kenken.go.jp